



【学校教育目標】

～ 郷土を愛し、たくましく生きぬく子ども ～

【9年間で目指す児童像】

～ 思いやり、創造力、すこやかな体を持ち、
未来を担う 白根こまっ子 ～

令和7年7月18日 No8 文責 保坂 泉(校長)

“いよいよ夏休み！！” 有意義に過ごしてください。

梅雨明けも間近となり、いよいよ夏本番を迎えます。長い1学期も、保護者の皆様には多くのご支援とご協力をいただいたことに感謝申し上げます。

さて、学校生活も月曜日で1学期も終わり、子供たちの気持ちはすでに「夏休みモード」になっています。みんな夏休みを楽しみにしているようです。保護者の皆さんは、夏休みにどのような思い出がありますか？私は毎朝地区のソフトボールの練習があったので、近所の先輩後輩たちと朝の5時前に集合して練習していました。そして、練習が終わるとみんなで林へ虫取りに行ったり、プールに行ったりしていました。気温も今ほど高くなかったので、日中、外で遊んでいても暑すぎて困った記憶はありません。

夏休みは「子供たちを地域、家庭に戻す」ことで、社会の一員としての自覚や自律を促し、一人一人の大きな成長を願うことを目的としています。普段の生活では、家で何も役割がなかったり、地域の行事にあまり参加できなかったりする子供たちもいるかもしれません。だからこそ、夏休みを利用して多くの経験を積ませてほしいと思います。今も昔も子供たちにとって、夏休みは楽しみな時間です。そして、地域でのつながりや普段できないこと、普段行けないようなところで見識を深める機会となります。今年の夏休みは、37日間と長い夏休みとなっています。子供たちにとって有意義な時間になることを願っています。

また、長い夏休みの中で、保護者の方々にも子供たちと一緒に取り組んでいただきたいことがあります。それは、子供たちの「自己肯定感を高める」取り組みです。日々子供たちは様々な思いをもって生活しています。しかし、すべてが順調とはいかず、時につまづいたり、落ち込んだりすることもあります。そこで、さらなる親子関係の向上や、子供たちが今以上に楽しく学校生活を送ったり、家庭での生活を送ったりできるように働きかけていきたいと考えています。決して難しいことではありません。時間も手間もかけずにできることを紹介します。

① 対話を増やしましょう

「この人と話したい」と思えるような雰囲気づくりを心掛けてください。話しかけてきたときに内容を否定するのではなく、まず肯定することが大切です。子供が話したいことに共感しながら（うなずきながら）話を聞いてください。

② 物事を合理化しない

子供の行動や価値観を大人が決めないことです。「〇〇しなきゃならないから、今すぐ準備しなさい」等、子供たちの行動を勝手にマネジメントしないことです。また、子供たちが何を優先して取り組まなければならないのか、子供たちが取捨選択できる場面を作りたいですね。

③ 子供の問いに「応答」すること

何か質問されたりするときに「その答えは〇〇だね」ではなく、その事実を受け止め一緒に話をすることが「回答」ではなく「応答」になります。ちょっとしたことですが、子供たちの気持ちは大きく成長し、素直な人間関係の構築につながります。ぜひお試しください。2学期には、大きく成長した子供たちに会えることを楽しみにしています。

[5年生 林間学校に行ってきました。]



1学期も大詰めの時期でしたが、7月10日(木)11日(金)の日程で、ハケ岳の麓にある「少年自然の家」に林間学校へ行ってきました。5年生にとって、親元を離れて多くの同級生との初めての宿泊学習です。また、学校とは違う学びをします。ワクワク感満載で元気に出発しました。自分



たちで決めたテーマ「協力して、みんなが楽しめる林間学校にしよう！」の達成を目指して、一人一人が自覚をもって活動してきました。大気が不安定だったため、とても楽しみにしていた夜の活動が代替の活動になってしまいましたが、不満を漏らす児童もなく有意義な活動にすることができたようでした。

帰校後、引率した職員から5年生児童の様子を聞いたところ、「グループで活動することを多く取り入れたことで、普段、学校では見られなかった『思いやり』『優しさ』『自発的な取り組む姿勢』が数多く見られました。仲間と協力して目標を達成させるためには、相手のことを考えて行動する大切さを学べたと感じています。きっと、これからの学校生活に生かしてもらえると感じています。」と話してくれました。これを聞いて、今後の5年生のこれまで以上の活躍に期待をもつことができました。5年生のみなさん、頑張ってくださいね。(^▽^)/



“いいねこ”からのミッションだにゃ〜！！

飯野小学校の児童の皆さんに、白根飯野小学校150周年記念マスコットキャラクターの“いいねこ”ちゃんから、夏休みを健康で安全に過ごすための4つのミッションが伝えられました。ぜひ、クリアしてください。

ミッション①

「交通ルールを守る」んだにゃ。夏休み中は、いつも歩かない時間に外を歩いたり、自転車に乗ったりすることが多くあるにゃ。車にひかれてしまったり、自転車で事故を起こしたりしたら、せっかくの楽しい夏休みが台無しなんだにゃ。交通ルールをしっかり守って、事故に遭わないように気をつけるんだにゃ。

ミッション②

「早寝・早起き・朝ごはんをする」んだにゃ。学校がない夏休みは、ついつい夜遅くまで起きていて、朝起きるのが遅くなってしまいがちだにゃ。そんな生活を続けてしまうと、体に疲れがたまって、元気に過ごせなくなってしまうにゃ。夏休み中も早寝早起きをしっかりと、毎日きちんと朝ごはんを食べ、規則正しい生活をするんだにゃ。

ミッション③

「不審者にはいかのおすし」だにゃ。子供だけで過ごす時間が多くなる夏休みには、悪い大人が子供のことを狙いやすい時期なんだにゃ。不審者に遭ってしまった時には、「ついていかない、知らない人の車にのらない、おお声を出す、すぐ逃げる、大人に知らせる」の「いかのおすし」で、自分の身をしっかりと守るんだにゃ。

ミッション④

「熱中症と感染症対策をする」んだにゃ。水分をしっかりとり、暑さ対策をしたり、うがいや手洗いをしたりして、元気に夏休みを過ごすんだにゃ。

8月29日の2学期の始業式の日に、元気なみんなに会うのを楽しみにしてるんだにゃ！

※今回は【校長の独り言・・・】はおやすみです。